

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

30年度行動方針「相手の気持ちをかんがえよう」



## 七夕会

7月5日～6日にかけて、当院では七夕会が行われました。七夕で使われる笹は、当院職員が病院裏山から切り落としたものを使用しています。病棟では、この日のために折り紙で作成した七夕飾りを笹に結び、思い思いの願い事を短冊に書きこみました。

今年度はサッカーワールドカップでの日本代表の更なる健闘を祈る願いや、7月上旬に山口県内大雨に見舞われたこともあり、安心して生活できますようにとの願いも散見されました。

精神科デイケア「きわの苑」には、職場体験学習で国府中学校より2名の生徒さんが来ており、利用者の皆さんと一緒に、願い事を書いた短冊を飾り付けました。

中学生の作成した、将来の職業を書いた短冊をみて、スタッフや利用者から、「最近の中学生はしっかりしてるね。自分達の頃には、将来の夢は恥ずかしくて言えなかったのに・・・。」という声が聞かれていました。

生憎の空模様となった七夕でしたが、短冊に込められた願いが1つでも多く叶うといいですね。



みんなで飾り付けを行いました！



# 部署紹介 薬剤課

薬剤課は診療部長（医師）1名、薬剤師3名（非常勤1名）、薬局助手2名の計6名が所属しております。主な業務は、外来、入院患者さんの薬の調剤を行う調剤業務、医薬品の管理、補充を行う医薬品管理業務、院内に薬品情報等を発信するDI業務などがあります。また、日々の業務に加え、患者さんからの薬の疑問や、相談にもお答えしています。

薬物療法は、精神科治療における3本の柱の一つ

「身体的治療」に含まれるもので重要なものです。薬の自己中断等が無いように、患者さんが気持ちよく薬を飲み続けられるにはどうしたらよいかを日々考えながら業務を行っています。日々進化する医療と患者さんとの架け橋になり、安心して医療が受けられるよう今後も精進してまいります。



## 山口県病院協会の優良従業員表彰

山口県病院協会から、多年にわたり医療事業に従事されたと言う事で、小池貴子看護師と貞池純子准看護師が表彰されました。院長のお祝い披露の後、小池看護師より「地元で生活した時間より、防府病院に勤めた時間の方が、いつの間にか長くなっていました。これも皆さんのご協力があったからだと思います。引き続き、これからも仕事を頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします」と、挨拶がありました。



院長と小池看護師

## 消火訓練

当院では6月14日(木)病院職員を対象とした補助散水栓による消火訓練を行いました。まず最初に防火管理者より取り扱いについての説明があり、その後窓から外に置いたセーフティーコーンを火に見立て、放水体験を行いました。当院では消火器と合わせ、こういった訓練を毎年行っており、職員が実際に使ってみる事でいざ必要な時に慌てず消火活動ができるよう取り組んでおります。

放水体験で、ホースを持って走る職員→



## 編集後記

この度の西日本豪雨で犠牲となられた皆様に深く哀悼の意を表すとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。防府でも大きな被害を受けた平成21年の豪雨災害が思い返され、日頃からの備えが重要であると再認識しました。今回の教訓を今後に活かしていきたいと思っております。